



# あったかす

〒071-1211 鷹栖町北1条1丁目4番1号 TEL: 0166-87-2219 FAX: 0166-87-2170

鷹栖町立鷹栖小学校 令和7(2025)年2月28日 第11号

## ◆和寒東山スキー場。

小学3年生。50年前です。

スキー検定の1級取得をめざす私の父は、日曜日にはいつも[和寒東山スキー場]に出かけて練習していました。和寒町市街地から10分足らずで行ける、便利なスキー場でした。

お父さん、がんばってください。

僕(少年北山)は、お父さんを応援しています。

でも、お父さん。なぜそこに、運動大嫌い!な僕を連れて行くのでしょうか。

お父さん一人で行けばいいのに…。

当時の和寒東山スキー場のリフトは一人乗り。ケーブルからつり下がる小さな椅子に座ると、足が届く床がありません。少年北山の周りは全部[空]。空中散歩です。けっこうな恐怖感です。

しかも、途中、鉄塔を通過するときには、決まって[ガタンガタン]と揺れるのです。このときの恐怖感は、5割増しです。

芦別市の名物[ガタタン]は大好きですが、(北山の好みの味は、上芦別[新宝来軒])

[ガタンガタン]は嫌です。怖いです。

父に連れられてスキー場に行き、リフト乗り場では父の後ろに並んで、空中散歩と[ガタンガタン]の恐怖に耐えながらてっぺんへ。

すると、はるか彼方をストックで指しながら、父は言いました。

「お父さんはあっちで練習するから。」

「えっ。」

「ゆっくり下りてこいよ。」

行ってしまいました。どうするのさ!

グレンデは、果てしなく続いています。

転んだら、いちばん下まで滑落しそう。

でも、何とかして滑って行かなければ…。

一人ぼっちのスキー滑走練習が始まります。

スキー板をハの字に開いて、グレンデの端から端まで、ゆっくり斜滑降。ストックで漕がなければ止まってしまうような遅さです。

グレンデの端まで着いたら、次は方向転換。

じわりじわりと向きを変える途中で、斜面の真

下を向く瞬間があります。このまま滑り落ちる!という恐怖心との闘いです。

そしてまた、反対側の端まで、ゆっくり進んでいきます。この滑り方で、下りていきました。

すると、どこからともなく父が近づいてきて、リフト乗り場では一緒に並んだのでした。

こんな練習をくり返していくうちに、恐怖心は次第に薄れていきます。少年北山の斜滑降には、勢いがついてきました。ハの字に開いての方向転換にも慣れました。次は、二の字だ!

その後も父は、何も教えてはくれませんが、滑る機会だけは与えてくれました。少年北山は少しずつ上達。すいすい滑ることができるようになっていきます。

運動は何もできず、コンプレックスを抱いていた少年北山は、父に連れられてスキー場に行き(おい自分。スキーなら、何とかできそうだ。)と思えるようになったのです。

今でも、年に一回ぐらいはスキー場に行ってみようと思うのは、この経験があったから。

## ◆大人である私たちは。

父は、基本何も言いません。静かな人。でも、少年北山にとっては[信頼するお父さん]です。父に言われたら、それに従うことができました。

父は、運動嫌いな息子(少年北山)に、何か一種目でも好きになってほしいと願ったのでしよう。

[走る][跳ぶ]が苦手な息子でも、[滑る]ことならでき。いや、できてほしい。そう願って、グレンデスキーに向き合わせたのだと思います。

子どもの[自主性・主体性]は尊重されるべきものです。学校では、[自ら考え、決定し、行動する子ども]を育てることに注力しています。

しかし一方では、こうも思います。

人生の先輩である大人が(保護者も教師も)、子どものために必要だと信じることは、

[ぜひ、これをやったらいい・これをしなさい。]と、子どもに対して遠慮なく提案すべきだと。

さあ、1年の締めくくり、3月が始まります。

(校長 北山 雅章)

## 新入生一日入学

2月6日(木)に、令和7年度に入学予定の子どもたちを対象に一日体験入学を行いました。子どもたちは学校に来ることを楽しみにしていた様子で、名前を呼ばれて返事をしたり、簡単な自己紹介をしたりすることができました。また、お絵かきビンゴゲームを楽しみました。その後、現1年生から学校紹介を聞いたり、簡単なゲームをしたりして楽しみました。入学への期待や意欲がさらに高まったのではないかと思います。

また、現1年生の子どもたちは、上級生として新入生を迎えようと、張り切って学校紹介やゲームの準備をしてくれました。体験入学を通して、子どもたちは成長を実感し、上級生としての自覚を深めたことと思います。

新しい仲間が増えることは、鷹栖小学校にとって大きな喜びです。4月7日の入学式を心待ちにしております。



## たかす誕生まつり133

2月1日(土)～2日(日)、「たかす誕生まつり133」が「ふらっと」で開催されました。本校の児童は、作品展へ図工の作品を出品したり、「紙袋ランタン」を制作しランタンギャラリーへ出品したりしました。また、子ども神輿にも多くの児童が参加し、祭りを盛り上げていました。

地域のイベントに参加することは、子どもたちに地域の一員としての自覚を高めるよい機会となります。今後も地域のイベントに積極的に参加してほしいと思います。



## 長崎県鷹島小との交流

2月20日(木)に、4年生が長崎県鷹島小学校4年生とオンラインでの交流を行いました。互いの町の魅力や学校の様子について紹介し合うなど交流を深めました。初めのうちは緊張気味な子どもたちでしたが、交流が進むにつれ緊張がほぐれ、最後は予定時間をオーバーするほどの盛り上がりでした。今回の交流は、子どもたちにとって貴重な経験となりました。

異なる地域の子と交流することで、多様な価値観に触れ、コミュニケーション



能力を高めることができました。この経験を生かし、今後も様々なことに興味を持ち、学びを深めていってほしいと思います。

## 地元の食材を味わう

2月14日(金)、子どもたちが楽しみにしていた鷹栖牛を使用した牛丼が提供されました。この日の牛丼は、地元新田ファーム様から寄贈いただいた、愛情たっぷりに育てられた鷹栖牛を贅沢に使用した特別なメニューでした。

給食の時間には、新田ファーム代表の新田広一さんが来校され、2年生の児童たちと一緒に給食を召し上がっていただきました。また、他の学年の子どもたちの様子もご覧になり、生産者としての熱い思いを子どもたちに語っていただきました。その言葉は、子どもたちの心に深く響いたことと思います。普段何気なく口にしている食べ物が、多くの人の手によって作られていることを改めて感じ、食事への感謝の気持ちをもつことができた貴重な機会となりました。



## 今年度最後の参観日

2月16日(金)に4・5・6年生、21日(金)に1・2・3年生の参観日を行いました。今年度最後の参観日となりましたが、どの学年も堂々と発表する様子や話の聞き方など、この1年間での子どもたちの成長を感じ取っていただけたのではないかと思います。

今年度もあとわずかとなりましたが、現学年のまとめと次の学年に向けての総仕上げに取り組んでいきます。



## 3月の行事予定

- 3日(月) 職員会議
- 4日(火) 期末処理日(全校5時間)  
朝会(新児童会三役認証式)
- 6日(木) 読み聞かせ(3・4年)  
読み聞かせスペシャル(6年)  
フッ化物洗口
- 7日(金) 6年生を送る会
- 11日(火) 読み聞かせ(5・6年)  
交通安全街頭指導
- 13日(木) 読み聞かせ(1・2年)  
フッ化物洗口
- 17日(月) 卒業式総練習 職員会議
- 18日(火) 卒業式前日準備
- 19日(水) 第127回卒業証書授与式(給食無し)
- 20日(木) 春分の日
- 25日(火) 修了式 後期通知表配付 職員会議  
午前授業(給食無し)
- 26日(水) 春休み～4/6

